

# 日曜議会

小金井市議会では、2月23日（日・祝）に日曜議会を開催します。

- 日 時 令和2年2月23日（日・祝）午前10時～午後5時15分ごろ
- 内 容 市長の令和2年度施政方針に対する各会派からの質問（発言通告書のとおり）
- その他 手話通訳あり
- 問合せ先 議会事務局（電 話 042-387-9947）  
（FAX 042-387-1225）

発言順	会派名	発言時間
1	自由民主党・信頼の小金井	10:00～11:15
2	小金井をおもしろくする会	11:15～11:45
3	こがねい市民会議	11:45～12:00
休憩 12:00～13:00		
4	小金井市議会公明党	13:00～14:00
5	日本共産党小金井市議団	14:00～14:45
6	情報公開こがねい	14:45～15:00
休憩 15:00～15:30		
7	みらいのこがねい	15:30～16:30
9	生活者ネットワーク	16:30～16:45
10	緑・つながる小金井	16:45～17:00

# 施政方針に対する質問の通告について

発言順	1
-----	---

令和 2 年 2 月 17 日  
(西暦)

(宛先)  
小金井市議会議長

会 派 名 自由民主党・信頼の小金井  
 質問者名 湯沢 綾子  
 質問者名 吹春やすたか  
 質問者名 遠藤百合子  
 質問者名 清水かづ

## 発言通告書 (施政方針に対する質疑)

小金井市議会会議規則第 49 条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
吹春	小金井市のこれからの安全・安心な暮らしについて問う ・ 自然大災害への備えは充分なのか ・ 市民のための防犯協力体制とは何か	19分
清水	「地域共生社会」の実現に向けた取組について 1. 地域包括ケアシステムの進化、推進を図るべく、地域で自立して暮らし続ける仕組みづくり、地域で支え合い仕組みづくりの取組について 2. 認知症理解への施策、認知症高齢者の方等へのやさしい地域づくりの推進について (認知症の家族の視点を重視するとは) 3. 介護される側だけでなく、介護する側への取組は。(ケアラー、ヤングケアラーについても)	19分

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
遠藤	<p>子ども施策について</p> <p>保育園受け入れ料に関し、年少人口増加傾向により今後5年間で待機児童減のため更に1000人の定員増を図るとの事。将来的に年少人口の減少が想定されるが、その対応をどう考えるのか。</p> <p>9学童保育所の受け入れ状況の確保は大丈夫か。</p> <p>持続可能な社会の創り手になることが望まれている。</p> <p>子どもたちへの環境教育の推進に関しての方向性は。</p>	19分
湯沢	<p>これからの自治体運営と市役所改革について</p> <p>1. 近年多くの自治体が債権管理の推進に力を入れている。今年度は「徴収引継の試行等に取り組んでまいります」とあるが、将来に向けたビジョンはあるか。</p> <p>2. 市民の皆様にご信頼いただけるコンプライアンス推進の取組について具体的に伺いたい。</p> <p>西岡市長の選挙公約について</p>	18分

# 施政方針に対する質問の通告について

発言順	2
-----	---

令和 2年 2月 17日  
(西暦 2020年)

小金井市議会議長

会派名 川金井とおれびくろん  
 質問者名 水谷 たかこ  
 質問者名 白井 亨

発言通告書（施政方針に対する質疑）

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
水谷たかこ	○ 「公民館のセンター化」の方針について	10分
	そもそも、今後の公民館のビジョンは明確に周知されている状態か。	
	また、公民館運営審議会を含め市民への理解は得られているか。 昨年の11月15日の公民館運営審議会の議事録で中長期計画について「議会から承認を得た」と報告されたのは誤解を招くのではないか。	
白井亨	○ 将来ビジョンの策定はどこにいったのか	10分
	第5次基本構想・前期基本計画、都市計画マスタープラン、産業振興プラン、芸術文化振興計画等、重要な計画の更新・策定議論が進む1年である。各計画を策定する上で軸となる市のビジョンは。	
白井亨	○ 都市計画道路（3.4.1号線、3.4.11号線）に関する都知事宛の要望書について	10分
	都はオープンハウスを開催しているが、どう捉えているか。市長の意思決定根拠がどこにあるのか未だ見えてこない。また、要望書後の今の状況からこれからの都へのアクションはどう考えているのか。	



# 施政方針に対する質問の通告について

発言順	4
-----	---

令和 2年 2月 17日  
(西暦 )

(宛先)  
小金井市議会議長

会 派 名 小金井市議会公明党

質 問 者 名: 紀由紀子

質 問 者 名: 渡辺ふみ子

質 問 者 名: 小林正樹

質 問 者 名: 宮下 誠

## 発言通告書 (施政方針に対する質疑)

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
紀	<p>1、子育て環境の充実について</p> <p>○「子育て環境日本一」を目指す西岡市長として、どのような姿を達成すべき目標とするのか、具体的に示していただきたい。</p> <p>2、福祉総合相談窓口の整備について</p> <p>○相談者の心に寄り添う支援を行い、「地域共生社会」を実現するためには、人員の配置と関係機関との連携が重要である。どのように行うのか。</p> <p>○アウトリーチも行わないか。</p>	15分
渡辺	<p>3、地域包括ケアシステムの深化・推進について</p> <p>○具体的にどのような取組を目指しているのか。</p> <p>○課題は何か。</p> <p>○取組の習熟状況は。</p> <p>○社会福祉協議会との連携は十分か。</p> <p>○各事業者のスキルアップへの支援が必要ではないか。</p> <p>○市民の意識改革と市民参加の更なる推進を。</p>	15分

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
小林	<p>4、公共施設マネジメントの進捗と待ったなしの課題解決について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学童保育の大規模化には、迅速な対応が必要ではないか。</li> <li>○学校施設の必要な修繕は適宜行うべきではないか。</li> <li>○図書館の今後の在り方について具体策を早急に示すべきではないか。</li> <li>○年齢分布や要介護度分布などを見て、空き家・空き室をいかした寄り合い所を設置するべきではないか。</li> <li>○武蔵小金井駅北口のまちづくりをどうしていくのか。</li> </ul>	15分
官下	<p>5、持続可能な開発目標、「SDGs」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○小金井市の第5次基本構想の策定に向け、SDGsを基軸に据えていくべきではないか。</li> <li>○都内で初のSDGs未来都市となった日野市の取組を参考に、小金井市もトライしていかないか。</li> <li>○地域の課題解決へ向けて具体的なアクションを起こせるマッチングの仕組み「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」の活用へ向けて、同制度の会員に登録しないか。</li> </ul> <p style="text-align: right;">以上</p>	15分

# 施政方針に対する質問の通告について

発言順	5
-----	---

令和 年 2月17日  
(西暦 2020年)

(宛先)  
小金井市議会議長

会 派 名 日本共産党小金井市議団  
 質 問 者 名 たゆ久貴  
 質 問 者 名 板倉真也  
 質 問 者 名 水上祥平

## 発言通告書（施政方針に対する質疑）

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
たゆ久貴	1. 安倍政権の下で、消費税増税や社会保障の削減などが行われ、市民の暮らしや中小企業の景気は悪くなる一方である。市長の見解を問う。	15分
	2. 施政方針で「福祉の増進」を述べている。市長選挙の公開討論会で、市長は「福祉」を強調し「シフトチェンジする」と表明した。市長が考える「福祉」とはいったい何かを問う。	
	3. 市長は、市長選挙のビラで「動き始めた市政を止めるな」として、さまざま点が前進したとしている。何がどう前進したのか、市民の暮らしは良くなっているのかを問う。	
板倉真也	1. 優先整備路線の整備を行わせないために市長はどうするのか。	15分
	①「適切に対応してまいります」の意味を問う。	
	②「市民が望まない道路は作らせない」（法定1号ビラ）ために、市長はどのように行動するのか。	
	③次期の都市計画マスタープラン策定では、現行の都市計画マスタープランの記述を前提とするのか。	



質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
水上洋志	<p>2. 「行革」でうたう市民負担増・施策削減のどこが「住民福祉の増進」なのか</p>	15分
	<p>①武蔵小金井駅北口の新たな開発に市民の税金が投入されれば、更なる負担増・施策削減へと突き進むことになる。市長の認識を問う。</p>	
	<p>②「税収構造を変え、市民サービス向上を図る」をうたい文句に駅前開発が進められたが、負担増・施策削減は止まるところを知らない。「西岡行革」の本質は前市政と同じく、市民負担増・施策削減を続けるというもの。前市政とどこが違うのか。</p>	
	<p>③福祉の増進とは相容れない市民犠牲の行革は、根本から改めるべき。</p>	
	<p>1. ジェンダー平等に関する市長の見解を問う。</p>	
	<p>2. コンプライアンスに関する市長の責任を問う。 この間の元市議候補による市内福祉施設の個人情報盗用し政治活動に活用した事案に関して、問題を起こした人物は市長が市議選で推薦し、政治資金を提供するなど、市長との関係が深い人物である。この間の議会での市長の発言からは、この人物との関わりや自ら推薦した人物を告訴することになったことについての市民への説明や謝罪は行われていない。市長の政治的道義的責任を明らかにすべきである。</p>	
	<p>以上の点を中心に、コンプライアンスに関する市長の見解を問う。</p>	
	<p>以上</p>	
	<p>以上</p>	
	<p>以上</p>	
	<p>以上</p>	



# 施政方針に対する質問の通告について

発言順	7
-----	---

令和 2年 2月 17日  
(西暦2020年)

(宛先)  
小金井市議会 議長

会 派 名 みらいのこがねい  
質 問 者 名 鈴木成夫

## 発言通告書（施政方針に対する質疑）

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
鈴木成夫	1. 新庁舎・(仮) 新福祉会館について	20分
	(1) 2期目のスタートに当たり、事業推進に取り組む市長の思いを伺う	
	(2) 新庁舎竣工後の現庁舎等の跡地利用の検討を始めないか	10分
	2. 「自然・まち・暮らしが調和するまちづくり」	
	・武蔵小金井駅北口、東小金井駅北口区画整理事業など、駅周辺のまちづくりに関連して、「市内の東西をつなぐ拠点づくり」とは、どのような構想なのか	20分
	3. 「すべての人が自分らしく、安心して暮らせるまちづくり」	
	(1) 地域包括ケアシステム推進の具体策はどのようなものか	10分
	(2) 市民福祉増進のために、まず市長が取り組みたいテーマはどのようなものなのか	
	4. 「子どもが子どもらしく、のびのび育つまちづくり」	10分
	・病児・病後児保育事業の拡充や医療費助成の段階的拡充などのニーズに対し、市長はどのように応えていくのか	

# 施政方針に対する質問の通告について

発言順

9

令和 2 年 2 月 17 日  
(西暦 2020 )

(宛先)  
小金井市議会議員

会 派 名 生活者ネットワーク

質 問 者 名

田頭祐子

## 発言通告書（施政方針に対する質疑）

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

### 記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
田頭祐子	<p>市民の役に立つ市役所改革。市長の本気度を問う。</p> <p>(1) 子どもが子どもらしく、のびのびと育つまちづくりについて。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・子どもの自由な外遊びを保証するために、公園の禁止事項を見直して、サッカーなど子どもたちが思いきり体を動かせる「にぎわいの公園」と、静かに過ごしたい人や幼児が楽しめる「やすらぎの公園」のように、二つの役割を設定した足立区のパークイノベーションの取組について。市長としての見解を問う。</li><li>・子どもオンブズパーソンの設置について。子どもの権利を守るためには、保護者、学校だけでなく学習塾、習い事など子どもを取り巻く全ての大人に対して、調査や是正勧告などが行える権限を持たせることが重要。その考えはお持ちなのか。</li></ul> <p>(2) 職員の適材適所の配置と組織再編について。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域資源や市民力を最大限いかすため、市役所職員がつながりのコーディネーターになるとあるが、そのためには職員の意欲をいかす、メリハリの利いた人事体制が必要。明石市は子ども部門の職員数を3倍にしている。子どもから若者まで見通す組織再編は必要になることを見越して、市長は本気でそのための検討を行わないか。</li></ul>	15分

# 施政方針に対する質問の通告について

発言順	10
-----	----

2020年 2月 17日

(宛先)  
小金井市議会議長

会 派 名 緑のつたなびる小金井  
質問者名 坂井えつ子

発言通告書（施政方針に対する質疑）

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
坂井えつ子	<p>●“本気”の気候変動対策とは</p> <p>「昨年12月に、本市で初めて公用車で電気自動車を導入し、2020年度も更なる導入を行う」と例示しながら、「地球温暖化対策地域推進計画」の改定や、環境に配慮した取組を進めるとしているが、市公共施設からのCO2排出量は例年、削減目標値を達成しておらず、温室効果ガスを排出し続けている。</p> <p>市長は、「気候変動がもたらす影響は年々深刻さを増しており、本市においても将来を見据え、本気で取り組んでいかなければなりません。」としているが、“本気”を反映した具体的政策をお示しください。</p>	15分